

## 【1993年1月20日】医療保険審議会における検討項目

### 医療保険審議会

#### 医療保険審議会における検討項目

##### 公的医療保険の役割

疾病構造の変化、国民の生活水準の向上、医療ニーズの多様化等社会経済の変化を踏まえ、公的医療保険の理念や基本的なあり方をどう考えるか。

医療と保健・福祉など周辺領域との関係についてどう考えるか。

##### 保険給付の範囲・内容

給付の範囲や内容を見直す必要がないか。

患者のサービス選択の幅の拡大についてどう考えるか。

医療の高度化、技術革新への対応をどう考えるか。

保険外負担についてどう考えるか。

##### 給付と負担の公平

給付率及びその格差是正についてどう考えるか。

患者負担のあり方、高額療養費制度についてどう考えるか。

被用者保険と国民健康保険間の公平、被保険者間の公平、地域間格差等についてどう考えるか。

##### 医療費の規模及びその財源・負担のあり方

高齢化の進展等に伴って増大する医療費についてどう考えるか。

医療費の効率化・適正化をどのように進めるか。

医療保険制度における保険料のあり方についてどう考えるか。

医療保険制度における国庫負担、地方負担のあり方についてどう考えるか。

#### V 医療保険制度の枠組み及び保険者運営のあり方

人口の高齢化、就業構造の変化等が進む中で、現行の医療保険制度の枠組みを見直す必要があるか。

医療保険制度の運営のあり方についてどう考えるか。

##### 現金給付のあり方

分娩費、育児手当金その他の現金給付のあり方についてどう考えるか。

### 保健施設事業のあり方

高齢化、疾病構造の変化等に対応した保健施設事業のあり方についてどう考えるか。

### その他

公的医療保険と民間医療保険の関係についてどう考えるか。

診療報酬請求の審査支払事務の効率化をどう進めるか。

その他